

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
36 徳島県	404 板野郡板野町	36000	6480005003572	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称	社会福祉法人ルミエール				
(8)主たる事務所の住所	徳島県	板野郡板野町	吹田字西山168番地10		
(9)主たる事務所の電話番号	088-672-5577	(10)主たる事務所のFAX番号	088-672-5611	(11)従たる事務所の有無	1 有
(12)従たる事務所の住所	徳島県	板野郡板野町	川端字落合34-1		
(13)法人のホームページアドレス	http://lumiere-tokushima.or.jp/		(14)法人のメールアドレス	honamien@lumiere-tokushima.or.jp	
(15)法人の設立認可年月日	平成4年3月23日	(16)法人の設立登記年月日	平成4年4月10日		

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	8名以上10名以内	(2)評議員の現員	10	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	91,400
-----------	-----------	-----------	----	--------------------------------	--------

(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
北原 翠子 元 被害者担当保護司		H29.4.1 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	2 無	2 無	2
齋藤 勝明 元板野町社会福祉協議会 事務局長		H29.4.1 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	2 無	2 無	2
富永 コリ 医 師		H29.4.1 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	2 無	2 無	0
林 祐次郎 社会福祉法人 悠林舎 評議員		H29.4.1 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	1 有	1 有	2
吉田 美恵子 元板野町消費生活相談所 所長		H29.4.1 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	2 無	2 無	1
東條 義人 板野町商工会会長 板野町民生・児童委員		H29.4.1 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	2 無	2 無	1
多田 令修 行政書士 板野町民生・児童委員		H29.4.1 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	2 無	2 無	2
加藤 律子 マザーグースの家 家族会副会長		H29.4.1 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	2 無	2 無	2
松下 悦子 秀明大学 客員教授		H29.4.1 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	2 無	2 無	1
石川 和宣 板野町社会福祉協議会 事務局長		H30.6.19 ~ 平成33年定時評議員会の開催まで	2 無	2 無	2

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6名以上8名以内	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	10,194,920	2 特例無
----------	----------	----------	---	--------------------------------	------------	-------

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期	(3-9)理事要件の区分別該当状況	(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数	
藤岡 裕子	1 理事長	平成25年6月1日	2 非常勤	令和1年6月19日	医療法人 啓仁会 理事	2 無
多田 二雄	3 その他理事	令和2年度定時評議員会の終結の時まで	2 非常勤	令和1年6月19日	元 民生児童委員 会社役員	2 無
谷 由美	3 その他理事	令和2年度定時評議員会の終結の時まで	2 非常勤	令和1年6月19日	元 穂波園 施設長	2 無
影石 公昭	2 業務執行理事	令和2年度定時評議員会の終結の時まで	1 常勤	令和1年6月19日	社会福祉法人 ルミエール 事務局長 穂波園 施設長	2 無
別頭 啓輔	3 その他理事	令和2年度定時評議員会の終結の時まで	2 非常勤	令和1年6月19日	マザーグースの家 施設長	2 無
中川 正一	3 その他理事	令和2年度定時評議員会の終結の時まで	1 常勤	令和1年6月19日	学識経験者	2 無

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2名	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	148,200
----------	----	----------	---	-------------------------------	---------

(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
片山 隆司	公認会計士	2 無	令和1年6月19日
大北 英昭	元 穂波園 施設長	4 財務管理に識見を有する者(公認会計士)	4
	R1.6.19 ~ 令和2年度定時評議員会の終結の時まで	1 有	令和1年6月19日
	R1.6.19 ~ 令和2年度定時評議員会の終結の時まで	3 社会福祉事業に識見を有する者(その他)	4

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)
------------------------------------	---------------------------	-----------------------------	------------------------------------	---------------------------

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数	①常勤専従者の実数		②常勤兼務者の実数		③非常勤者の実数	
	1	常勤換算数	4	常勤換算数	0	0.0
(2)施設・事業所職員の人数	①常勤専従者の実数		②常勤兼務者の実数		③非常勤者の実数	
	56	常勤換算数	6	常勤換算数	31	14.4

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会などの評議員、理事、監事

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	会計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
令和1年5月20日	0	0	0	0	【決議の省略】 ①社会福祉法人ルミエール理事の選任について
令和1年6月19日	8	3	2	0	①平成30年度 事業報告の承認について ②平成30年度 貸借対照表・事業活動収支計算書及び資金収支計算書、財産目録等財務諸表等の承認について ③社会福祉法人ルミエール定款の一部改正について ④社会福祉法人ルミエール経理規程の一部改正について ⑤社会福祉法人ルミエール理事・監事の選任について
令和2年3月26日	7	3	2	0	①マザーグースの家グループ管理者の変更について ②令和元年度収支補正予算書について ③令和2年度事業計画（案）の承認について ④令和2年度収支当初予算（案）の承認について

(4)うち開催を省略した回数 1

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和1年5月10日	0	0	【決議の省略】 ①評議員会の開催について
令和1年6月4日	5	2	①平成30年度 事業報告の承認について ②平成30年度 貸借対照表・事業活動収支計算書及び資金収支計算書、財産目録等財務諸表等の承認について ③社会福祉法人ルミエール定款の一部改正について ④社会福祉法人ルミエール給与規程の一部改正について ⑤社会福祉法人ルミエール給与規程内規の一部改正について ⑥社会福祉法人ルミエール経理規程の一部改正について ⑦評議員会の開催について
令和1年6月19日	4	2	①理事長の選任について ②業務執行理事の選任について
令和1年11月13日	5	2	①令和元年度台風15号及び19号等にかかる義援金の支出について ②社会福祉法人ルミエール職員表彰規程の一部改正について ③新施設移転に際しての基本コンセプトと提供サービスについて
令和2年3月3日	4	2	①マザーグースの家グループ管理者の変更について ②令和元年度収支補正予算書について ③令和2年度事業計画（案）について ④令和2年度収支当初予算書（案）について ⑤社会福祉法人ルミエールの施設移転について ⑥評議員会の開催について

(4)うち開催を省略した回数 1

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	片山 隆司 大北 英昭
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	特に無し
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	特に無し

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称				
		③事業所の所在地	④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)	
001	法人本部	00000001	本部経理区分	法人本部				
		ア建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積
		イ大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)
002	穂波園グループ	01030202	特別養護老人ホーム(介護福祉サービス)	特養				
		ア建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積
		イ大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)
002	穂波園グループ	02120401	老人短期入所事業(短期入所生活介護)	短期入所				
		ア建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積
		イ大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)
		02120201	老人デイサービス事業(通所介護)	通所介護				

002	穂波園グループ	徳島県	板野郡板野町	吹田字西山68番地10	1 行政からの貸借等	1 行政からの貸借等	平成9年4月1日	20	4,304
		ア建設費						0	
		イ大規模修繕							
002	穂波園グループ	02120101	老人居宅介護等事業（訪問介護）		訪問介護				
		徳島県	板野郡板野町	吹田字西山68番地10	1 行政からの貸借等	1 行政からの貸借等	平成12年4月1日	0	7,525
		ア建設費						0	
002	穂波園グループ	06260301	(公益) 居宅介護支援事業		居宅介護支援				
		徳島県	板野郡板野町	吹田字西山68番地10	1 行政からの貸借等	1 行政からの貸借等	平成12年4月1日	0	1,313
		ア建設費						0	
002	穂波園グループ	06330101	(公益) 独自定義の公益事業		地域支援				
		徳島県	板野郡板野町	吹田字西山68番地10	1 行政からの貸借等	1 行政からの貸借等	平成18年4月1日	0	0
		ア建設費						0	
002	穂波園グループ	06330101	(公益) 独自定義の公益事業		高齢者支援				
		徳島県	板野郡板野町	吹田字西山68番地10	1 行政からの貸借等	1 行政からの貸借等	平成18年4月1日	0	2,240
		ア建設費						0	
002	穂波園グループ	06330101	(公益) 独自定義の公益事業		社会貢献				
		徳島県	板野郡板野町	吹田字西山68番地10	1 行政からの貸借等	1 行政からの貸借等	平成29年4月1日	0	513
		ア建設費						0	
003	マザーグースの家グループ	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）		生活介護				
		徳島県	板野郡板野町	川端字落合34-1	3 自己所有	3 自己所有	平成5年4月1日	40	10,456
		ア建設費						0	
003	マザーグースの家グループ	02130303	計画相談支援		相談支援				
		徳島県	板野郡板野町	川端字落合34-1	3 自己所有	3 自己所有	平成24年4月1日	0	793
		ア建設費						0	
003	マザーグースの家グループ	02130106	障害福祉サービス事業（生活介護）		生産活動事業				
		徳島県	板野郡板野町	川端字落合34-1	3 自己所有	3 自己所有	平成5年4月1日	0	0
		ア建設費						0	
003	マザーグースの家グループ	02090103	障害児通所支援事業（放課後デイサービス）		放課後等デイ				
		徳島県	板野郡板野町	川端字惣徳田34-1	3 自己所有	3 自己所有	平成27年4月1日	10	1,603
		ア建設費						0	
003	マザーグースの家グループ	06330101	(公益) 独自定義の公益事業		日中一時支援				
		徳島県	板野郡板野町	川端字落合34-1	3 自己所有	3 自己所有	平成5年4月1日	10	21
		ア建設費						0	
イ大規模修繕									

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称					
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称					
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

--

11-2. 地域における公益的な取組(地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	
地域における公益的な取組⑤(既存事業の利用料の減額・免除)	既存事業の利用料の減額・免除 介護保険事業における社会福祉法人による利用者負担軽減に対応している。	板野郡板野町吹田字西山68番地10
地域における公益的な取組⑥(地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動)	地域の福祉ニーズ把握のためのサロン活動 サロン活動を通して、地域住民の居場所づくりに取り組んだ。	板野郡板野町吹田字西山68番地10
地域における公益的な取組②(地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援)	地域の高齢者に対する配食、見守り 地域の高齢者等を対象とした配食サービスを行った。	板野郡板野町吹田字西山68番地10
地域における公益的な取組	地域他機関とのネットワーク活動	板野郡板野町川端字落合34-1

組⑨（その他）	地域のイベントへの参加を通して、地域との関係づくりに取り組んだ。
---------	----------------------------------

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 （社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません）

(1) 社会福祉充実残額等の総額（円）	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額（計画期間中の総額）	
① 社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業）（円）	907,000,000
② 地域公益事業（円）	0
③ 公益事業（円）	0
④ 合計額（①+②+③）（円）	907,000,000
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
① 社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業）（円）	0
② 地域公益事業（円）	0
③ 公益事業（円）	0
④ 合計額（①+②+③）（円）	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	平成30年2月1日 ~ 令和9年2月1日

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1) 積極的な情報公表への取組	
① 任意事項の公表の有無	
② 事業報告	1 有
③ 財産目録	1 有
④ 事業計画書	1 有
⑤ 第三者評価結果	3 該当なし
⑥ 苦情処理結果	2 無
⑦ 監事監査結果	1 有
⑧ 附属明細書	1 有
(2) 前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況	
① 事業運営に係る公費（円）	377,432,154
② 施設・設備に係る公費（円）	0
③ 国庫補助金等特別積立金取崩累計額（円）	
(3) 福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について	
施設名	直近の受審年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1) 会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況	
① 実施者の区分	04 税理士法人
② 実施者の氏名（法人の場合は法人名）	税理士法人すばる会計
③ 業務内容	イ 財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援
④ 費用〔年額〕（円）	535,946
(2) 法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況	
① 所轄庁から求められた改善事項	<p>① 施設設備の用途について、現状と届出内容に相違がないかを確認の上、変更が生じている場合には、速やかに変更届を提出すること。</p> <p>② 保存食について、- 20℃以下での保存を徹底すること。</p> <p>③ 事故が発生した場合の対応マニュアルを作成すること。</p> <p>④ 事故発生防止のための施設内職員研修について、実施記録を残すこと。</p> <p>⑤ 経口維持加算について、経口維持計画に係る同意を明確に記録すること。</p> <p>⑥ 契約書について、次の通り見直すこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類の保存年限について、サービス提供完了の日から5年間とすること。 ・利用料について、2割、3割負担の利用者に対応できる記載にすること。 <p>⑦ サービス提供責任者は、訪問介護計画の作成に当たっては、利用者の日常生活全般の状況及び希望を把握・分析し、訪問介護の提供によって解決すべき課題等をあらかじめすること（アセスメント）</p> <p>⑧ 訪問介護計画は当該計画の期間や目標等、居宅サービス計画に沿って作成すること。</p> <p>⑨ サービス提供責任者は、訪問介護計画の実施状況や評価を適切な時期に行った上で、利用者又はその家族に対して説明を行うこと。</p> <p>⑩ 原則として月ごとに勤務表を作成し、訪問介護員等については、日々の勤務時間等を明確にすること。</p> <p>⑪ 契約書と運営規程に記載の利用料について、2割、3割負担の利用者に対応できる記載にすること。</p> <p>⑫ 原則として月ごとに勤務表を作成し、通所介護従事者の日々の勤務時間、機能訓練指導員等との兼務関係を明確にすること。</p> <p>⑬ 通所介護従事者の資質の向上のために、研修の機会を確保すること。</p> <p>⑭ 口腔機能向上加算について、次のとおり見直すこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能改善管理指導計画について、利用者等の同意日が分かる記載とすること。 ・利用者ごとの口腔機能改善指導計画の進捗状況をおおむね3月ごとに評価しているが、評価に記入もれや評価の結果について不自然なものが見受けられたため、的確に記録すること。
② 実施した改善内容	<p>① 事前に提出した図面が誤っていた。現状と届出内容に相違はなかった。</p> <p>② - 20℃以下での保存を徹底することを厨房職員に周知徹底した。</p> <p>③ マニュアルは以前から作成されていたが、すぐに取り出せる状態になかったため、内容の見直しも含め職員への周知、保管場所の見直しを行った。（穂波園事故マニュアル添付）</p> <p>④ 研修の実施記録の作成忘れを防ぐように業務管理を徹底する（直近の事故防止勉強会の記録を添付）</p> <p>⑤ 経口維持計画書に同意署名をいただくように変更した。（同意書の写し添付）</p> <p>⑥ 改善指示の通りに契約書の文言を修正した。（契約書の写しを添付）</p> <p>⑦ アセスメントおよび訪問介護計画書に課題（目標）を記載している。（アセスメントの写しを添付）</p> <p>⑧ ⑨ 居宅サービス計画と予定が変わる場合でも、訪問介護計画やアセスメントの作成日時、家族への説明日の一連の流れを明確に説明できるように管理していく（訪問介護計画書、居宅サービス計画書の写を添付）</p> <p>⑩ 勤務表での情報量を増やし、人員管理の明確化を実施。（勤務表の写しを添付）</p> <p>⑪ 改善指示の通りに契約書の文言を修正した。（契約書の写しを添付）</p> <p>⑫ 勤務表での情報量を増やし、人員管理の明確化を実施。（勤務表の写しを添付）</p> <p>⑬ 全体とは別に、通所介護従事者用の研修計画を作成し、実施した。（研修計画書、研修記録の写しを添付）</p> <p>⑭ 同意日を記録できるように様式を変更し、署名だけではなく同意日を記載する運用に変更した。記入漏れ等が無いように注意し、書類の内容についても精査していく。（口腔機能改善管理指導計画の写しを添付）</p>

1 5. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）	
① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（独）福祉医療機構）に加入	1 有
② 中小企業退職金共済制度（独）勤労者退職金共済機構）に加入	2 無
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	2 無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	1 有
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	2 無
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無